

事例 29 地方公共団体職員等との森林整備に係る技術研修

(森林技術総合研修所)



- ・東京都八王子市 森林技術総合研修所
- ・グループ討議の様子
(令和5(2023)年12月)



- ・山梨県上野原市西原^{うえのほらしきいほら}
- ・再造林実施箇所の現地見学の様子
(令和5(2023)年12月)

森林技術総合研修所では、林業イノベーション等についての知識及び技術を習得させ、森林整備事業等の適切な運用や林業事業者等に対する適切な指導ができる技術者を育成するため、令和5(2023)年度に地方公共団体職員と森林管理局・署等職員を対象とした森林整備研修を実施しました。

4日間の研修では、32名の研修生が林業イノベーションの現状や森林組合職員を講師に招いた林業事業体育成に関する講義、確実な再造林の推進策に関するグループ討議、再造林実施箇所の現地見学等を通じて、知見を深めました。

林業機械の自動化・遠隔操作化等の先進的な取組を研修科目に取り込むなど内容の充実を図りながら、引き続き、技術者の育成に向けた研修を行っていきます。